

寄り添い つながる 広報誌

福祉

# わかやま

11 2024  
月号  
vol.445



## 今月の表紙

ワークショップ参加事業所  
第五親和園  
(P3.4に関連記事)

この広報誌の発行に一部共同  
募金助成金を利用しています。

## 介護の現場における 「生産性向上」のための取組

県社協の情報など  
SNSで発信中



Facebook



Instagram



社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

# 介護の現場における 「生産性向上」の ための取組

高齢化が急速に進んでいる現代社会において、高齢者を支える介護人材のニーズがますます高まる一方、少子化により生産年齢人口（15歳～64歳）は減少しており、介護現場における人材確保は厳しい状況となっています。

また今後、少子高齢化の進行により、さらに状況が厳しくなることが見込まれる中で、限られた人数でいかに専門性の高い介護サービスを提供するかということが課題となっています。

## 介護分野における

### 「生産性向上」とは？

介護現場における生産性向上とは、介護ロボット等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化等を進めることにより、職員の業務負担の軽減を図るとともに、業務の改善や効率化により生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、利用者と職員が接する時間を増やすなど、介護サービスの質の向上にもつなげていくことです。

## 「介護サービスにおける生産性向上」

- ▶ 要介護者の増加やニーズがより多様化していく中で、業務を見直し、限られた資源（人材など）を用いて一人でも多くの利用者に質の高いケアを届ける。
- ▶ 改善で生まれた時間を有効活用して、利用者に向き合う時間を増やしたり、自分たちで質をどう高めるか考えていくこと。

上位目的

介護サービスの  
質の向上

人材の  
定着・確保

働く人のモチベーションの向上  
楽しい職場・働きやすい職場作り

生産性向上に  
取り組む意義

人材育成

チームケアの  
質の向上

情報共有の  
効率化

介護の価値を高める

出典：厚生労働省「居宅サービス分 介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」改訂版

## 「和歌山県介護生産性向上総合相談センター」を開設しました！

今年6月、県社協では、「和歌山県介護生産性向上総合相談センター」を開設し、業務効率化や業務改善等に向けて取り組む県内の介護施設・事業所からの相談対応等を行っています。

当センターの事業内容を、以下①～⑤のとおりにご紹介します。

### ① 事業所からの相談対応

介護現場におけるICT化（介護ロボットやタブレット機器の活用等）や業務効率化・業務改善の取組にかかる相談対応

### ② 伴走支援

①により、当センターが必要と判断した事業所に対する課題抽出や解決策の提案・助言等の支援

### ③ 先進事例の紹介

相談内容と類似する好事例等、業務改善に取り組むうえで参考となる先進事業所の紹介

### ④ 研修会（ワークショップ）の開催

生産性向上の手法や取組事例等にかかる研修会の開催

### ⑤ 情報提供

県内外の最新情報を収集のうえ事業所へ発信

## 第1回ワークショップ(9/30)を開催しました！

現在、当センターで伴走支援を行っている事業所等を対象としたワークショップを開催し、各事業所で実施している業務改善に向けた取組の進捗状況や課題・成果等について発表していただきました。

（参加事業所：特別養護老人ホーム美里園、特別養護老人ホームかぐのみ苑、特別養護老人ホーム第五親和園、特別養護老人ホームあんず苑、特別養護老人ホームさしがわ園、特別養護老人ホーム古座川園）

### 事例発表 1 特別養護老人ホーム あんず苑



介護助手の導入

#### 課題

当苑では全職員85名中、45名が介護職員です。これまで、介護職員は非介護業務（清掃・洗濯・配膳等）に多くの時間を費やしており、直接的な介護の業務に専念する時間が限られていました。

#### 課題解決に向けた取組

まずは介護職員の一日の業務の流れを書き出し、さらにその中から直接利用者に携わる以外のもの（周辺業務）を洗い出しました。そして、それらの周辺業務については介護助手（※）を雇用し、業務分担を行いました。その際、介護助手の職員には自立して業務を行えるよう研修を実施し、安全衛生管理、施設内業務の基礎、利用者対応の基本、チームワーク等のポイントについて丁寧に説明しています。これにより現在、介護助手の業務の効果的な遂行、つまりは、介護職員への効果的なサポートへとつながっています。



#### （※）介護助手

介護福祉士などの有資格者が、専門性の高い業務に専念できるようにサポートする役割で、原則として介護を受ける方の身体に触れる身体介護（食事介助、排泄介助、入浴介助など）を行わず、食事の配膳や掃除、ベッドメイキング等を担う。

## 課題

施設内で事故やヒヤリハット報告の案件が生じた際、発見者が手書きで報告書を作成しているのですが、職員への回覧に時間がかかってしまいます。

というのも、複数の職員が報告書に対応策等のコメントを記載した後に全職員へ回覧するため、途中で回覧が止まってしまったり、他の書類に紛れることがあるためです。さらに回覧後も、報告書の内容を再度ケース記録(介護ソフト)に転記しなければならず、「二度手間」となっています。また、外国人職員に関して、日本語表現が曖昧で分かりづらい箇所や、手書きの文字で読みづらい箇所がある等、情報共有がスムーズにいかないことが多いです。

## 課題解決に向けた取組

現状手書きである報告書を、介護ソフトに直接入力することを考えています。あらかじめ登録した定型文を選択できるようにすれば、入力にかかる時間を短縮できます。また、入力した記録は複数の職員がパソコンから確認できるようになるため、情報伝達速度も上がり、職員全員が利用者に適したケアをいち早く提供することができるようになる見込みです。

現段階では、ソフト導入のためのノートPC等の整備に取り掛かっていますが、並行して、全職員に今回の業務改善の取組について十分に説明をして、ソフトの操作方法等を学んでもらうといった準備も必要と思っています。一気に全てを変えることは難しいですが、少しずつ、施設全体で“働きやすい職場”を目指して取り組んでいきたいです。



## 和歌山県介護生産性向上総合相談センターでは、 事業所からの相談を受け付けています！

「業務改善をしたいけれど、どこから手を付けていいかわからない」、「施設が抱える課題にどう対応していいかわからない」といったお悩みのある方は、当センターまでお問合せください！

ご相談は電話のほか、当センターのホームページ内の相談フォームからでも受け付けています。

お問合せ先

和歌山県介護生産性向上総合相談センター(県社協内)

☎073-435-5225 (受付時間 平日9時～17時)



令和6年度

## 和歌山県 社会福祉功労者表彰式

去る10月10日(木)、これまで永年にわたり社会福祉の発展に寄与した  
方々の功績を讃えるとともに、今後の社会福祉、地域福祉活動のより一  
層の推進を期するため、和歌山ビッグ愛にて本表彰式を開催しました。



受賞者代表のことは やまだ ゆきこ  
山田 有紀子氏

(35名・2団体)

### 和歌山県知事感謝状贈呈

民生委員・児童委員功労者 ..... 25名  
社会福祉事業従事功労者 ..... 8名  
福祉ボランティア功労者 ..... 2名・2団体



おかきた まさゆき  
県知事感謝状受賞者代表 岡北 賢幸氏

(87名・5団体)

### 和歌山県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労者 ..... 28名  
社会福祉施設役員・職員功労者 ..... 37名  
社会福祉関係団体役員・職員功労者 ..... 4名  
社会福祉協議会役員・職員功労者 ..... 10名  
ボランティア功労者 ..... 1名、4団体  
永年勤続功労者 ..... 7名  
優良社会福祉協議会 ..... 1団体



おかべ むつこ  
県社協会長表彰受賞者代表 岡部 睦子氏

**株式会社日本化学工業所様より**  
大正九年の創業以来、合成染料、  
蛍光増白剤、特殊機能性製品の開発、  
製造、販売を行っています。「社会の  
お役に立てるよりよい製品づくり」  
をモットーに、パーパス経営のもと、  
中長期ビジョンを立て、新しい時代  
に通用する会社づくりに取り組んで  
います。  
今回、共同募金の地域福祉の推進  
と災害時支援の趣旨に賛同し募金さ  
せていただきました。変化の激しい  
時代ですが、困ったときはお互いに  
助け合い、誰もが安心して暮らして  
いける社会を目指し、応援させてい  
たできます。



令和6年8月28日(水)  
右 株式会社日本化学工業所  
代表取締役社長 田中 俊一様  
左 和歌山県共同募金会  
常務理事・事務局長 大山 茂

県民の皆様には、いつも赤い羽根共同募金にご協力を  
賜りありがとうございます。  
この度、株式会社日本化学工業所様(本社:和歌山市)よ  
り社会貢献活動の一環として、赤い羽根共同募金にご寄  
付をいただきました。県共同募金会事務局より、和歌山  
県共同募金会会長感謝状をお渡ししました。  
地域福祉のために大切に活用させていただきます。ご  
協力誠にありがとうございました。



**株式会社日本化学工業所様より  
ご寄付をいただきました!**

赤い羽根 わかやま



お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会  
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階  
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

HP <https://www.akaihane-wakayama.or.jp/>

メール [info@akaihane-wakayama.or.jp](mailto:info@akaihane-wakayama.or.jp)

# 令和6年度県社協会長表彰(優良活動表彰) を和歌山市社協が受賞されました!



写真中央 森田 昌伸会長

10月10日に開催されました「令和6年度和歌山県社会福祉功労者表彰式」において、和歌山市社協が県社協会長表彰(優良活動表彰)を受賞されました。

本表彰は、地域共生社会の実現に向けてそれぞれ地域のニーズに応じた実効ある活動を展開している県内市町村社協の取組実績を称えるものです。

また、本表彰を受賞した取組については、福祉わかやま(9月号)「not alone~社協が行う相談支援~」においても一部紹介しています。

## 借受世帯の全戸訪問によるフォローアップ支援

和歌山市社協では、コロナ特例貸付(※)で県内における総貸付件数の過半数となる16,549件の貸付を実施しました。

令和4年10月以降、そのフォローアップ支援として全戸訪問活動に取り組んでおり、償還免除世帯や滞納世帯への状況確認をすすめています。そこで把握した世帯の生活課題は多岐にわたるため、状況に応じて就労支援への同行や、生活保護等の制度へのつなぎ支援など、その「人」に寄り添った支援を行っています。

## ご本人との信頼関係を重視した関わり

令和3年度から受託している重層的支援体制整備事業では、「福祉総合相談」や「LINE相談」による相談受付体制の強化及び、市社協としての支援内容(アウトリーチ事業、就労サポート事業、食糧支援など)の充実を図り、ご本人との信頼関係を重視した



フードパントリーの様子

訪問先マッピングの様子

関わりの中でニーズをくみ取り、必要な支援に丁寧につながることを心掛けています。また、複雑・複合的課題などは、多機関でのケース検討会議を開催するなど、関係機関とのネットワークを活かして問題解決に取り組み、世帯を丸ごと支援する体制を築き、支援者支援の役割も担っています。

## 受賞社協のコメント

(和歌山市社協 森田 昌伸会長)

特例貸付が多くの方に利用いただけたことで、社協の認知度が上がったと実感しています。これをきっかけに社協に相談を寄せてくださる方も増えている状況です。

フォローアップ支援などを通し社協への期待が高まる中、その期待に応えるべく、より丁寧な相談支援を進めてまいります。

(※)生活福祉資金貸付事業(コロナ特例貸付)

社協では、低所得世帯等に対して、必要な資金の貸付と相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施しています。なかでもコロナ特例貸付は、コロナ禍により減収した世帯に対して、国の特例的な措置として、全国の社会福祉協議会が令和2年3月から令和4年9月末まで実施した貸付事業です。

## 和歌山県こども食堂応援ネットワーク研修会・交流会 ～食品衛生の実際と留意点を学ぼう～

県社協では、県内のこども食堂及びこども食堂を応援する個人・団体等のネットワークをつくること、こども食堂間の交流や情報共有、こども食堂への理解普及や支援を行うため、令和6年度から県域のネットワーク活動を推進しています。

去る9月19日(紀南会場)、9月26日(紀北会場)に、食中毒の事故の実際やその原因と対策について学ぶとともに、\*HACCP(以下、ハサップと表記)の考え方を取り入れ、安全に活動を進めることをテーマに研修会を開催しました。

和歌山県生活衛生課(紀南会場は田辺保健所)からは、食中毒が起こる原因や食中毒予防の3原則(つけない・増やさない・やっつける)の徹底、さらに県内で過去に発生した食中毒事故事例から、改善のポイントについて説明されました。

また、近畿大学生物理工学部 江口陽子准教授からは、ハサップの基本的な考え方と、その考え方を取り入れて安全な活動を行うポイントについてご講義いただきました。

これらの講義内容を踏まえ、それぞれのこども食堂が、衛生管理のチェックリストを基に各自の取組について確認を行うと共に、活発な意見交換が行われました。



紀南会場 グループワークの様子



紀北会場 グループワークの様子(左側:江口准教授)

お問合せ先  
和歌山県こども食堂応援ネットワーク事務局  
(県社協内)  
Tel.073-435-5224

※HACCP(ハサップ)とは…危害要因分析・重要管理点のこと。  
食品の安全性を向上させる衛生管理手法としての国際基準。

★和歌山県こども食堂応援ネットワークでは、  
こども食堂会員・サポート会員を募集しています！  
詳細は、ネットワークホームページからご確認ください。  
<https://w-kodomo.hp.peraichi.com/>



令和6年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

## しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である  
社会福祉法人等が運営する社会  
福祉施設です。

### プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

#### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間 1 年

| ▶ 保険金額 |                         | 基本補償(A型)  | 見舞費用付補償(B型)                          |
|--------|-------------------------|-----------|--------------------------------------|
| 賠償事故   | 身体賠償(1名・1事故)            | 2億円・10億円  | 2億円・10億円                             |
|        | 財物賠償(1事故)               | 2,000万円   | 2,000万円                              |
|        | 受託・管理財物賠償(期間中)          | 200万円     | 200万円                                |
|        | うち現金支払限度額(期間中)          | 20万円      | 20万円                                 |
|        | 人格権侵害(期間中)              | 1,000万円   | 1,000万円                              |
|        | 身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中) | 1,000万円   | 1,000万円                              |
|        | 徘徊時賠償(期間中)              | 2,000万円   | 2,000万円                              |
| お見舞い等  | 事故対応特別費用(期間中)           | 500万円     | 500万円                                |
|        | 被害者対応費用(1名につき)          | 1事故10万円限度 | 1事故10万円限度                            |
|        | 傷害見舞費用                  |           | 死亡時100万円<br>入院時1.5～7万円<br>通院時1～3.5万円 |

| ▶ 年額保険料(掛金) |                                               | 基本補償(A型)       |
|-------------|-----------------------------------------------|----------------|
| 補償本(A型)     | 定員 1～50名                                      | 35,000～61,460円 |
|             | 51～100名                                       | 68,270～97,000円 |
|             | 100名以降1名～10名増ごと                               | 1,500円         |
| 付見舞費用(B型)   | 基本補償(A型) 保険料                                  |                |
|             | 【見舞費用加算】<br>定員1名あたり<br>入所：1,300円<br>通所：1,390円 |                |



### プラン2 施設利用者の補償

### プラン3 職員等の補償

### プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

## \\ 苦情解決のツボ //

### 資料「苦情解決体制整備のために」のご案内

第三者委員の役割や設置に関する情報などをまとめた資料、「苦情解決体制整備のために（第三者委員の設置と結果の公表）」のPDFファイルを、県福祉サービス運営適正化委員会ホームページに掲載しています。

ぜひ、ご活用ください。



【お問合せ先】県福祉サービス運営適正化委員会  
TEL073-435-5527 FAX073-435-5584  
e-mail:kujou@wakayamakenshakyō.or.jp

令和  
6年度

### 紀の国いきいき健康長寿祭 シルバー美術展

（兼：第37回全国健康福祉祭ぎふ大会「ねんりんピック岐阜2025」出品作品選考会）作品募集

会期・会場 令和7年2月27日（木）～3月2日（日）  
10:00～16:00 和歌山県民文化会館1階大展示室

出品資格 県内在住（昭和41年4月1日以前に生まれた人）のアマチュアが制作した作品で日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の出品を募集します。 ※共同作品は不可

テーマ 自由 出品料 無料

出品条件 作品は、出品者による令和6年2月から出品申込期限までの間に創作した未発表作品。出品規程に合った作品を一人につき1点とします。2部門にわたっての出品はできません。

申込期限 令和7年1月10日（金） 期日厳守

※作品の搬入・搬出の詳細及び出品規程等は、申込書類をお取り寄せいただきますご確認ください。

【お問合せ・申込先】県社協 地域福祉部 健康いきがい班  
TEL073-435-5214

季節ごとの  
新商品が楽しめる

### Confianceの手作りパン



株式会社キシウラ

では、利用者の「地域の方と触れ合いたい」という声から、令和5年11月、パンの製造・販売を行うConfianceをオープン。

手先が器用な方はパンの成形、接客が好きな方はお客様への声掛けなど、個々の得意分野・ペースに配慮されており、利用者からは「働くことが楽しい」という声が聞かれます。

製造場所に併設された店内には、20種類程のパンが並んでおり、焼きあがるパンの香りが食欲をそそります。

秋は、芋やきのこを使用した季節限定パンが並ぶ予定。ぜひ訪れてみてください。

#### 就労継続支援B型事業所

コンフィアンス  
Confiance

住所 住所：海南市木津274-1

TEL 073-488-5937

営業 11:00～16:00  
（定休日 土日祝）

お  
問  
合  
せ  
先



CONFIANCE\_KAINAN

### 福祉人材キャリア形成支援研修 申込受付中

【お問合せ先】県福祉人材センター「ハートワーク」（県社協内）  
TEL:073-435-5210

| 研 修 名                                | 開催日時                                               | 会 場         | 受講申込期限          |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------|-----------------|
| 組織マネジメント基礎講座（2日間）                    | 11月27日（水） いずれも<br>12月6日（金） 10:25～16:00             | オンライン（Zoom） | 11月6日（水）        |
| 社会福祉援助技術の基礎研修                        | 12月11日（水） 10:25～16:00                              | ビッグ・ユー（田辺市） | 11月20日（水）       |
| 面接技法とアセスメント力の向上研修                    | 12月18日（水） 10:25～16:00                              | ビッグ・ユー（田辺市） | 11月27日（水）       |
| 福祉職員キャリアパス対応<br>生涯研修課程【チームリーダー】（2日間） | 令和7年<br>1月23日（木） 9:55～17:00<br>1月24日（金） 9:25～16:40 | 和歌山ビッグ愛     | 11月29日（金）       |
| カスタマーハラスメント対策研修                      | 令和7年<br>1月30日（木） 10:25～16:00                       | 和歌山ビッグ愛     | 令和7年<br>1月9日（木） |

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※定員（先着）になり次第締め切ります。

※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。

※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。

※詳細は県社協ホームページをご覧ください。直接お問合せください。



まなぶぞう

